



《問題Ⅱ》 つぎの といに こたえなさい。

一 つぎの 五つの ことばの 中に 一つだけ なかまに ならない ことばが あります。その ことばに ○を つけなさい。

- (1) 手 あたま 耳 カ くび  
(2) ふえ ピアノ かがみ たいこ ギター

二 つぎの 四つの ことばは なにの なかまでですか。あとの の 中から えらんで  に かきなさい。

- (1) 雨 たいふう ゆき かみなり  
(2) せみ あり が ほたる

三 つぎの ことばと はんたいの いみの ことばを あとの アウの 中から えらんで ○を つけなさい。

- (1) おおい ア 小さい イ すくない ウ みじかい  
(2) おす ア 出す イ しめる ウ ひく

四  に 入る ことばを あとの アウの 中から えらんで、○を つけなさい。

(1)  が そらと ぶ。

ア ボール イ ひこうき ウ くも

(2) さくらの 花びらが  。

ア ちる イ のびる ウ つかまえる

五 つぎの  に 入る ことばを あとの の 中から えらんで かきなさい。

(1) わたしは くだものが 大好きです。  ぶどうや いちごや ももが 好きです。

(2) ぼくは まどを あけて、せんぷうきを つけました。  へやが とても あつかったからです。

かいじょうばんごう	かいじょうめい	じゅけんばんごう	なまえ	フリガナ	
X	X	がくねん・くみ	X	X	
		ねん			くみ
		X			

《問題Ⅲ》 文ししょうを よんで、あとの といに こたえなさい。

わたしの おじいちゃんは もうすぐ 七十さいです。おじい  
 ちゃんは、しゃしんを とることが すきで、はれた日は いろい  
 ろな ところへ しゃしんを とり に 出かけます。そして、わた  
 しが あそびにいくと、とても よろこんで、わたしの しゃしん  
 をたくさん とってくれます。わたしは、そんな おじいちゃんが  
 大すきです。

一 この 文ししょうは なにに ついて かかれていますか。つぎの  
 ア〜ウの 中から えらんで ○を つけなさい。

- ア わたしの おじいちゃんに ついて
- イ しゃしんの とりかたに ついて
- ウ はれた日の お出かけに ついて

二 おじいちゃんは、なにが すきですか。

三 わたしが あそびにいくと、おじいちゃんは なにを しますか。

《問題Ⅳ》 つぎの といに こたえなさい。

一  に 入る ことばを ア〜ウの 中から えらんで ○を  
 つけなさい。

- (1) ひろい  ア へや イ きつね ウ あさ
- (2)  ひも ア すっぱい イ ひくい ウ ほそながい

二 つぎの ことばを ならべかえて、文をつくりなさい。

(1) 見つけた すを わたしは つばめの 。

(2) 水いろの いもうとは きている ワンピースを  
 ぼくの 。

《問題V》 つぎの といに こたえなさい。

- 一 つぎの 文(ぶん)しよを よんで あとの といに こたえなさい。
- ア すると、一(いっ)ぴきの ねずみが、「ねこが きたら すぐに わかるように、ねこの くびに すずを つけよう」と いいました。
- イ そこで、ねずみたちは、どうしたら ねこから にげられるか、あつまって かんがえました。
- ウ しかし、ねこの くびに すずを つけにいく ゆうきのある ねずみは だれも いませんでした。
- エ ほかの ねずみたちも、「それは いい かんがえだ」と さんせいしました。
- オ ねずみたちは、いつも ねこに いじわるを されていました。
- (イソップものがたり「ねずみのそうだん」あらすじ)
- (1) ア↪オの 文(ぶん)を ならべかえて、 おはなしを つくりなさい。

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

- (2) このおはなしから、どんなことを 学(まな)ぶことが できますか。 つぎの ア↪ウの 中(なか)から 一(いっ)つ えらんで ○を つけなさい。
- ア どんなに いい かんがえでも、こうどうできなければ いみがない。
- イ こまったときは、みんなで そうだんすると よい。
- ウ みんなが いやがることを すすんで やることは すばらしい。
- 二 つぎの 文(ぶん) — せんのことばは、どんな 気(き)もちを あらわしていますか。 ア↪ウの 中(なか)から えらんで、○を つけなさい。
- (1) ドッジボールで じぶんの チームが まけて、ぼくは がっかりした。
- ア はずかしい。 イ ざんねん。 ウ びっくり。
- (2) ぼくは はらはらして いもうとの リレーの 出(で)ばんを まっていた。
- ア しんぱいする。 イ こまっている。 ウ おこっている。

《問題VI》 絵(え)を 見(み)て あとの 文(ぶん)の □ に あてはまる ことばを ア↪オの 中(なか)から えらんで □ に かきなさい。



- (1) □ を はいた おんなの子(こ)が、 □ を 見(み)ています。
- が そのようすを うしろから のぞいています。 □ が ふって
- いて、まわりには、たくさんの □ が さいています。
- ア おとこの子(こ) イ 雨(あめ) ウ かたつむり
- エ 花(はな) オ ながぐつ